



させぼ夢大学

発行●公益社団法人 させぼ夢大学
編集委員会
事務局 / 〒857-0863
長崎県佐世保市三浦町4-30・松蔵ビル3F
TEL.0956-25-9555 FAX.0956-25-9545
https://www.yumedai.com/
E-mail:sasebo_yumedai@yahoo.co.jp

開催ご案内 25-9556

夢のつづき

させぼ夢大学会報

No.312 (2022・2)

令和3年度 (第30期) 最終号



夢大三十期の幕閉けは
外交の修羅場を体験された



他者と幸せの大きさを
競うことに



たっぷり笑って
泣かせてもらいます

待ってました!
きよし師匠!



世界が驚嘆し感動した
「はやぶさ」の父の

不屈の挑戦にエールを
送ろう!

令和3年4月15日(木)

藪中 三十二氏

テーマ●世界に負けない日本
— 国家と日本人が今なすべきこと —

令和3年5月30日(日)

中野 信子氏

テーマ●脳を科学する
— 世界に通用する人がいつもやっていること —

令和3年6月17日(木)

西川 きよし氏

テーマ●人生は小さなことからコツコツと

令和3年7月15日(木)

川口 淳一郎氏

テーマ●やれる理由こそが着想を生む。
— 「はやぶさ」から「はやぶさ2」へ。
新たな挑戦を生んだもの。 —



国歌「君が代」は
聴くのではなく

歌うものですよ!



本屋大賞受賞の
人気作家、百田さんの

今宵のお話には
興味津津!



失うものが多い
コロナ禍の中で

重要度が増したのが
演劇なのです

令和3年8月7日(土)

竹田 恒泰氏

テーマ●古事記から学ぶ日本の未来

令和3年9月16日(木)

百田 尚樹氏

テーマ●これからの日本に必要なもの
— 小説家百田尚樹の視点 —

令和3年10月21日(木)

鴻上 尚史氏

テーマ●表現とコミュニケーションのレッスン



寂しいか
お金はあるか
今度いつ帰る?

沢山の名曲と
愉快なトークが
たまりません!



テレビでお馴染みの
愉快なモリタクさんに

コロナ禍での暮らし方
学びましょう!



泣いても私はいっさい
手加減しません!

「ムリをしないさい!」
鬼の五輪井村コーチ

令和3年11月11日(木)

さだまさし氏

テーマ●トーク&コンサート

令和3年12月5日(日)

森永 卓郎氏

テーマ●これからどうなる! 私たちの暮らし

令和4年1月25日(火)

井村 雅代氏

テーマ●夢に向かって



令和3年度ご登壇頂いた講師の方々



井村雅代氏



昨年
のオリ
ンピック
の感動
動した
思いが
蘇りま
した。
アーテ
ィスチ
ックス
スイミ
ングは
、メダ
ルには
とどか
なかつ
たけど
素晴ら
しい演
技に、
最後は
涙が出
てテレ
ビの前
で大き
な拍手
を送り
ました
。コー
ナ禍で
一年延
期され
、練習
もまま
ならな
い状況
で迎え
たオリ
ンピック
、どの
演技も
心奥深
く残っ
ていま
す。

優しさ、思いやり、気配り
西松浦郡有田町 庄村 雅子

井村さんの指導法を聞きとても感心しました。独特の指導法は普段の選手を見る、本当の心を見る様にする等、愛情あふれる指導法により、世界に負けない選手を育てられたのだと思いました。悔しさは次のエネルギーに、覚えておき、大事に大切にすると、私たちが日々の生活でも引用できる事だと感じました。

「心・技・体」この3つが揃ってるか？足りないのは他で補う。1ミリずつの努力、この言葉には深く感銘いたしました。コロナ禍で不安材料ばかりが浮かんでくる今日ですが、感動・感激・感謝を頂いた講演でした。帰り着くなり、家族に話し、少しでも心に留めてくれたら良いと思えました。毎回素晴らしい講演を聴く度に幸せを感じます。ありがとうございます。4月から、又受講できますように。

悔しさは次へのエネルギー
佐保市大和町 新北 博美

コロナ第6波が増加している中、コロナの波も跳ね返してくれそうなパワー溢れる言葉と笑顔でした。井村さんの第一声が「悔しさは次へのエネルギー」。そのエネルギーに動かされて、長年アーティスティックスイミングの日本代表コーチとして、結果も残してこられたんだなと思いました。「人間に限界はない」「日



■本日の講義「ウン・ウン」とうなずきながら拝聴していました。努力なしの天才はいないとよく言われます。お話の中の「1ミリの努力」。そうなんだ、一度に変化する事は難しくても、チョットずつ進めばいつかは実るもの！講師の厳しさの中にも優しい思いやり、納得しきりでした。
佐保市赤崎町●木村 典子

■あの強持での井村さん。本当の指導方法をお聴きして、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。私達が、日常生活に活かす事ができるアドバイスを大切にしたいと思いました。
佐保市天神町●吉田 秀腴

■話しを聞きながら、目標が決まりました。体重毎日1kg減らすぞ！なんて思ってたがなかなか減りませんでした。いいお話でした。
佐保市藤原町●森 順子

■講演会を開く!!との苦労は、いかばかりか・・・とお礼申します。楽しみにしてますのでよろしく。
佐保市白岳町●恒石 富子

■井村さんの、選手のみなさんに対する愛情を感じながら、前向きな話をたくさん聞けたのでとても元気な気持ちになりました。
佐保市下本山町●山口 八重子

■限界を作らない。1日1ミリの成長を目指して・・・「己の心の才能」をひたすら信じて生きていきたい。
佐保市三川内本町●松崎 重憲

■悔しさはエネルギーになる。悔しさはより良くするための糧になることを学びました。世界一になっても、1日寝たら過去のことと考える。その考え方が本当に素晴らしいなと思いました。自分もそう考えて、よりよく日々の生活を向上していきたいです。
佐保市陣の内町●井手 勇旗

■悔しさを忘れてはならない。悔しさは次へのエネルギーです。…その通りです。今を生きる私たちには、大きな宝物になりました。
佐保市権常寺町●田中 和之

■夢大学30周年のラストを飾るに相応しい、素晴らしい講演でした。ワンハートプロジェクトのビデオで、選手たちの笑顔と精進、努力に思わず心の中で大きな拍手をしました。来年に延期された福岡での水泳世界選手権に、井村コーチと乾友紀子選手の二人三脚の活躍を心待ちにします。
佐保市光月町●國松 仁志

■悔しさは、次のエネルギーになる！この言葉は、とても印象に残りました。何をやるにも、心がけ次第で、頑張れると思います。こうなりたいと、思いを強く持つことが大事、とお話にありました。やり遂げるまでの過程を楽しむと同時に、努力を続けることで達成感を味わえる。これが、最高の幸せだと思います。
佐保市鹿町町●肥後屋 千鶴

■寒い日の夕方、八十路も終わらんとする私が、何故に夢大学を受講しに行くのか、自問自答。永い一人暮らし、人様の話を正面から聞くことが少なく、コロナ禍も加わり自己の中に籠っている。「何か得ることがあるはず」白紙から、反省から、回顧から…
佐保市東浜町●池田 ヨシ子

■泳げない私にとって、水の中で演技される方々は、すごいです。選手の育て方は、子供と同じと話されました。井村氏、引き際もきれいです。でも、一人の方を来年までコーチされると、どんな活躍をされるか楽しみです。70代には見えない井村氏、元気もらいました。
佐保市木風町●西 照美

継続は力なり！ 敵は己の妥協にあり！！

常生活の中でも、普通のレベルを1ミリでも上げて」「1日1日輝く毎日」との素敵な言葉の数々が胸に沁みました。

乾友紀子選手のワン・ハート・プロジェクトのビデオにとっても感動しました。乾選手は、ご自身のオリンピックへの準備で大変だったと思いますが、日本中の仲間のために行動が出来るなんて、「心の才能」も豊かな方なんだろうと思います。世界水泳は来年へ延期になりましたが、採点方法も変わるとのことなので、とても楽しみにしています。パワフルなうえにキラキラ輝く乾選手と井村コーチを応援しようと思います。

今年度初めて夢大学に入学し、皆勤賞で参加することができました。スタッフの皆様のご尽力で無事最後まで行われて、とても感謝しています。毎回、有意義な時間をありがとうございます。来年度もこの楽しみな時間を過ごせませう願っています。

1ミリの努力

佐世保市皇苗町 牧 千尋

講演終了後、隣席の方から、「何をよくメモなさっていたのですか」と思いがけず、声を掛けて頂いたよう

に、ほとんど脱線が無く、核心に触れる話の連続。今年度のトリに相応しい、終始、メモし続けた素晴らしい講演でした。たくさんの心に響くスピーチの中で、「スポーツの天才の集まりではなく、1ミリの努力をしてきた人の集まり。1ミリの努力を当たり前として出来た人の集まりが、オリンピックの選手」とのお話が最も心に残りました。大きな目標を持たなければならぬが、小さな目標が大切とのこと。

「継続は力なり」その力が、大きな成長を成し遂げる原動力であり、経験(時間)を重ねれば目標達成が見えてくると共に、努力している人にチャンスは訪れ、光り輝いていく。なりたいたい自分を達成できるのは、地道な継続しかないと思惑。自分を信じて頑張りたいと思

ました。ちなみに、冒頭のご質問の件、私が「要点をメモしています」と答えたら、その方は、「感心ですね」と言

ました。ちなみに、冒頭のご質問の件、私が「要点をメモしています」と答えたら、その方は、「感心ですね」と言

背筋をぎゅーっと伸ばし

北松浦郡佐々町 法本 安子

令和三年度夢大学の節目、三十期も無事終了。コロナ禍の開催を思うと大変な事だったと、スタッフ又

三十期締めめの講師は「シンクローの母」井村雅代氏、「夢に向かって」これまでの豊富な経験談を披露された。その中で心に残る名言「限界を作らない」「1ミリの努力」「心の才能」等、普通の生活にも生きる言葉である。厳しい中にも愛情のある名

言ばかり。シンクロー界の闘将として、夢に向かって選手たちと共に戦う中で、

「心・技・体」よく聞く言葉だが、揃えるのは並大抵ではない。欠けているものを他で補う、体力がなければ技術、精神力でカバーする。それに気づくことができれば幸いである。何か出来なかつた時には、こんな

講演を聴かれた感想をお待ちしています！

※締め切りは講演日の1週間後(必着)
※宛先は、させほ夢大学事務局まで

に頑張ったのにじゃなく、頑張りが足りなかった、もっと頑張ろうと思える心の才能が大事。ことわざ「努力に勝る天才なし」「ローマは一日にして成らず」にも通じる名言である。

手足が短くてもいいではないか、短くともせめて背筋をぎゅーっと伸ばし、空元気でいい、シンクローのように笑顔で姿勢よく歩いて行きましょう。

生活のレベル1ミリあげてみよう!!

佐世保市東山町 中溝 悦美

講演の冒頭、古賀理事長のご挨拶で、コロナ禍の中、皆様のご努力で無事三十周年最後の講演会を迎えることが出来ましたとの事で、ほんとうにコロナ生活の中、皆さん我慢強く生きていますと改めて考えさせられました。

2020年東京オリンピックが延期になり、選手たちが不安になりSNSや、世界の報道に押しつぶされそうになるのを、ただひたすら一年間選手たちの側に寄り添いミーティングを重ね聞くのをつづけられたとの事、さぞつらく、大変だっただろうと思うと、涙が溢れてなりません。オリンピックで10回も

コーチをつとめ、毎回悔しさが残り、悔しさは捨てたものではない、なぜなら、それが次のエネルギーになると、なんと強い方なんだろう。

コロナ禍で、プールの中で練習する為、場所探しは大変で、3日水に入らないと感覚が狂うとは、何と選手達ってすごいのか。スポーツいや練習には「心・技・体」が必要だけど三つ揃わなければ、他の二つで補うという考え方。明日の目標、水からの距離40cmではなく40cm1mm、次の日は40cm2mm、そうした小さな目標の積み重ねを強く思い続け、そしてオリンピックに出たいと思ひ願う人の集まりが、オリンピック選手であると語られました。又、足踏みをしてると後ろから追いつ越されるので、そういうことが理解できる。つまり心の才能が必要であると力説されました。

東京オリンピックも無事終わり、ただ無観客だったのが残念であったと振り返られました。コロナ禍の時代、誰も想像出来ない過酷な環境の中でよくぞ成し遂げられた、と涙流しながら、最後に大きな拍手を送らせていただきました。本当にすごい感動のお話、有難うございました。



令和4年度（2022年度 第31期）講演会予定

令和4年

4月21日(木) 18:30～20:00

嘉悦大学教授
(株)政策工房 代表取締役会長

高橋 洋一氏

『コロナ後の日本経済再生のシナリオ』



9月15日(木) 18:30～20:00

気象予報士・お天気キャスター

森田 正光氏

『テレビで言えないお天気のコミツ、
全部教えます』



5月19日(木) 18:30～20:00

フリーアナウンサー
キャスター

古舘 伊知郎氏

『常識を疑え』



10月20日(木) 18:30～20:00

津軽三味線奏者

吉田兄弟

『トーク&コンサート』



6月17日(金) 18:30～20:00

造園家
ランドスケープアーキテクト

涌井 雅之氏

『環境革命の時代へー生き物を科学
する未来づくりー』



11月19日(土) 18:30～20:00

総合内科専門医
法務省矯正局医師

おおたわ 史絵氏

『病気になる人 ならない人』



7月12日(火) 18:30～20:00

前 福岡ソフトバンクホークス監督

工藤 公康氏

『諦めないことが夢につながる』



12月15日(木) 18:30～20:00

信州大学特任教授
ニューヨーク州弁護士

山口 真由氏 (交渉中)

『世界の潮流 日本の選択』



8月18日(木) 18:30～20:00

落語家

林家 たい平氏

『笑顔のもとに笑顔が集まる』



令和5年

1月30日(月) 18:30～20:00

歌舞伎俳優

坂東 玉三郎氏

『舞台に生きる』



※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況や講師の都合、天災その他不測の事態により、開催日時の変更や延期、または講師を変更して代替開催する場合があります。